



# 三次中央会報

ロータリークラブ

事務所/ 広島県三次市十日市東 1-16-19  
 TEL (0824) 64-1245  
 FAX (0824) 64-1245  
 E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp  
 http://mccr.server-shared.com

例会場/ 広島県三次市十日市南1-10-1  
 三次グランドホテル

例会日/ 月曜日 12:30~13:30

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム クリスマス例会
- 次回例会日時 2021年1月18日 12:30~
- 次回プログラム 新年初例会 神事、賀寿・年男・年女卓話

会長 / 石田 光雄  
 幹事 / 大井 睦子

●2020~21年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは世界の扉を開く

●2020~2021年度三次中央RCスローガン  
 出会いの扉を開き、新しい仲間と  
 ロータリーをとことん楽しもう

## ■第1316回例会記録

- 日時.....2020年12月14日(月)12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「奉仕の理想」.....全員

■開会挨拶.....石田会長

## 運覧居を訪ねる例会です

皆さん こんにちは。

とうとう冬将軍到来です。車を運転するときは十分お気を付けてください。身体もかたくなるのでギックリ腰には注意しましょう。

さてさてコロナが第3次感染ピークになり、猛烈な勢いで拡散しています。先週の例会時には広島県で1日100人を超える感染者が出るなどと思っても、忘年理事会をしました。「天災は忘れたころにやってくる」まさにその通り、三次・庄原でも発生しました。中央病院の中西先生は感染予防をしっかりしていれば、感染は防げるとおっしゃいました。マスク・手洗い・消毒・三密回

避をしっかりしましょう。

さて本日は、社会奉仕委員会担当の「運覧居を訪ねる」です。運覧居を守る会の和田会員が活躍されている建物を、古き三次を垣間見るという意味も含めて訪れてみたいと思います。行政さんの紙芝居もあり、お茶もご馳走になれるそうです。楽しみにしております。

意外と地元の史跡・名所を訪れることは少ないようです。移動の自粛が要請される中ですが、三次の歴史を訪ねて肌で感じるのもいいと思います。今日は長い挨拶はさけます。以上で会長挨拶を終わります。



■幹事報告.....大井幹事

●次回例会は、夜間例会の予定でしたが、昼の例会に変更となります。詳細については委員会報告で、大前親睦委員長より発表があります。

■出席報告.....野村委員長

●第1314回 11月16日

会員数	40名	Make-up	2名
欠席	14名	出席合計	28名
欠席者のうち規定免除	5名	出席率	80.00%

●第1316回 本日の出席は40名中32名です。

●Make-up...中島諭君、沈君

■社会奉仕委員会.....井上澄子委員長

本日はたくさんのご参加ありがとうございました。先ほど会長の挨拶にもありましたように、今日の社会奉仕委員会の担当例会で運甕居を訪問することにしておりますが、先週半ばからの新型コロナウイルス大流行の状況と、今日のこの寒さを考慮して運甕居訪問は自由参加と致します。

■親睦委員会.....大前委員長

次週のクリスマス会についてご連絡いたします。21日は夜間例会ではなく、昼の例会とします。昼食はなしで、例会後にケーキ、チキン、オードブルをお持ち帰りいただきます。当日、会費として3,000円をお願いいたします。

欠席の方は、午後6時までにグランドホテルでお受け取りください。3,000円をご持参ください。

■SAA.....中島SAA

●会員ニコニコBOXご出宝

石田君 運甕居を守ろう！

井上澄子君 担当例会です。よろしくお願いいたします。

平田君 初めて運甕居を見学する恥ずかしさよ。このセットに感謝して。

野村君 体重が14kg落ちました。あと10kg、ガンバリマス。

沈君 例会を準備された皆様、ご苦労様でした。

「職場例会、お世話になります。」

竹野君、安藤君、井上幸三君、信国君、小根森君、松本君

ニコニコBOX本日出宝額 11,000円

■点鐘.....石田会長

頼杏坪(らいきょうへい)の役宅「運甕居」

運甕居は広島県の史跡に指定されています



本日は、寒い中、たくさんの方に運覧居を訪れていただき、ありがとうございます。運覧居は手入れと修繕を重ねながら、江戸時代そのままに保たれています。手入れが行き届いた立派な庭もゆっくりとお楽しみください。

これから、皆様もよくご存知の行政豊彦さんに紙芝居をしていただきます。その後、お時間の許す方は、お抹茶を召し上がっていただきます。では、行政さん、よろしくお願いいたします。

井上澄子社会奉仕委員長



皆さん、アメはもらいましたか？  
それでは、  
会長の太鼓を合図に  
紙芝居の始まり始まり～



古代中国の武将が心身の鍛錬のため、朝夕毎日、瓦100枚を運んだという故事に因み、「運覧居」と杏坪が名付けました。





## Carp2020の感想と来季への期待

寄稿：栗本清秀

今季カープは52勝56敗12分の5位に終わりましたが、大瀬良5勝、K・ジョンソンがまさかの0勝、そして中継ぎ抑えも不振、と投手陣の調子が上がらなかったのが一因ではないでしょうか。

コロナ禍で最近ではホーム・ビジター問わず、スタンドを真っ赤に染めるファンの後押しが無観客や入場制限、そして応援の制限と選手の支えにならなかったのも一因と思われまます。

三連覇当時のホームでの圧倒的な勝率、昨年でさえ39勝31敗1分と勝ち越したホームでの試合も今期は25勝27敗8分と負け越しました。しかしながらドラフト1位ルーキー森下が10勝3敗防率1.91と獅子奮迅の活躍をし、九里は闘志溢れるタフなピッチングと、見ごたえのあるものでした。

例年は十数試合を現地観戦する我が家ですが、今年はわずかに2試合の観戦となりました。8月8日の試合は人生初の一塁側砂かぶり席でした。コンコースから席への階段は風を感じることができましたが、席に着くと背中側に壁が立ちあがり全くの無風で、蒸し風呂状態となり、持参の応援ユニも脱ぎました。しかしそこは迫力満点の砂かぶり席です。ネクストバッタースークルが目の前でカープ選手の素振りが間近に見られました。

初回に長野選手の打席を観つつも、鈴木誠也選手の豪快な素振りに感心していると長野選手の先制ホームランが炸裂。この日はカープ大瀬良、阪神西の両エース。うちわをあおぐ手もついつい止まる緊迫した投手戦でしたが、なんとか2対1で接戦をものにし、大瀬良の4勝目を祝うことができました。

10月1日巨人戦は、抑え失格のスコットが先発ということで行く道中から勝利への期待感は薄かったのですがあれでも大化けするかもと思っ

し、ライト側スタンドへ着座しましたが、やはり先発が試合を作れず3対5の敗戦です。

今季の現地観戦の雰囲気は入場ゲートで観客の体温を感知するモニターが設置され、数人の男性が監視する中で、マスク着用してないと入場不可でした。スタンドの席も間隔を置いて座り、皆さんマナーを守っての大人の応援スタイルのなか選手の声や打球音が聞こえ、通常とは違う楽しみ方が出来ました。

最初の試合で家内が体温感知で呼び止められたのはご愛敬です。灼熱の太陽でプラスチック製のサンバイザーが熱くなっていたのが原因でした。

さて来季は二年連続となるドラフト1位を単独で指名できた栗林投手や、今やカープ女子の人気の的、前述の森下に大瀬良の復活等に加え、若き主砲がどっしり座る打線と二年目の佐々岡監督の采配、そして補佐する河田コーチの再加入等と優勝への期待感が高まる中、水本二軍監督の流出が戦力の底支え低下とにならないように願います。

とは言え、今のカープが通常運転で三連覇当時が異常だったと思おうとするかもしれませんが、かつて古葉監督が率いたような黄金時代再来を願っています。

最後になりましたが今年引退された石原選手、大変お疲れさまでした。2002年入団です。余談ながら私が三次中央ロータリーに入会したのはこの年の7月です。話題になった、相手の意表を突く二塁から歩いての三塁盗塁、ボールを見失い砂を掴んでボールを握ったふりをした盗塁阻止等で二つ名はインチキでしたが、時折見せる相手打者への気配りには惹かれるものがありました。カープの捕手初の1000本安打を達成し、さよならスクイズやさよなら死球をはじめ6年連続さよなら勝利の記録を残す石原選手です。さよならは言わずに指導者としてまたユニフォーム姿を見せて頂けることを心より待っています。

長々と駄文を記しましたが、これを持ちまして依頼を受けた今季のカープの感想と来季への期待の結びといたします。最後までお付き合いいただきありがとうございました。



▲砂かぶり席から撮影



▲TVに映った画像